

14100 文化交流論 Theory of Cultural Exchange		1年次～ 前期 2単位	
担当者	藤田 悟	履修可能学科	C必
		関連資格	日本語選必（C）
サブタイトル	文化交流とは何か？		
授業内容 ・ ねらい	<p>「文化」って？「交流」って？といった、ちょっと困るというか、面倒くさそうな疑問に取り組みます。どちらも曖昧模糊としたボヤッとしたイメージの言葉なので、多方面からアプローチして、すこしでも理解を深めていきたいと思えます。</p> <p>いろいろ考えていくと、「国際交流」というのは有効期限がかなり限定された概念で、「文化交流」の方がずっと射程の長い、人間の歴史を考える上でより有効なものであることが分かってくると思えます。</p>		
授業計画	<p>具体例を考えるのもいいアプローチなので、まずは「日本」とか、「日本人」とか、「日本文化」といった概念にアタックし、その他の異文化についても考察を広げていきます。</p> <p>「日本はいつからあるか？」「日本人の定義は？」「日本文化って？」といった、あまり真剣に考えたことがないような問題について意見を出し合ってもらい、あ～だこ～だと考えていきます。</p> <p>「文化」の具体例として、「言語文化」と「食文化」について検討します。</p> <p>「言葉が違くと、考えることも違ってくるか？」「イモムシやゴキブリを食べる文化は「遅れている」といえるか？」</p> <p>そういったことを考えながら、「文化の壁は超えられるか」という文化交流論の原理的問題に迫りたいのです。</p>		
教科書 参考書			
評価方法	ほとんど毎回提出のミニ・レポート、最終テストを総合評価します。		
事前準備学習 履修条件等			